

性犯罪被害、ひとりで抱え込まないで

～まずは話してみませんか？～

ハートさん
#8103



突然の被害にあい、どうしたらいいのかわからなくなっているいませんか？
とても不安に感じていても、誰にも話せずひとりで悩んでいませんか？
あなたの一歩踏み出す勇気から、警察は、被害を知り、犯人を捕まえるための捜査を進めることができます。

「ケガしていないし・・・」「大事にしたい」「私がこのまま我慢すれば・・・」と思わず、まず、ご連絡ください。



届出や捜査に関しての不安や疑問についてのご相談もお受けしています。



・「性犯罪被害ダイヤルサポート110」:0120-037-555
・プッシュ回線: #8103(ハートさん)

※24時間対応

・月～金:午前8時30分～午後5時15分は、女性警察職員が対応
それ以外の曜日・時間は、警察本部の当直員が対応

安曇野警察署 (0263-72-0110)

穂高交番 (0263-82-2157) でもご相談ください。

夏期の水難防止

水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。

過去には、子供のみで川遊び中に流されたり、レジャー中のカヤックが転覆するなどして、死亡する水難が発生しています。

「水」に対する危険性について、家族や仲間と話し合い、地域全体で改めて危険箇所を点検するとともに、必要な安全対策を進めましょう。

水難に遭わないために次の3つに注意してください。

子供から目を離さない



子供は活動的で常に動き回ることを念頭に、手と目の届く範囲で遊ばせましょう。

魚釣りや水遊びは複数で



なるべく複数人で出かけ、ライフジャケットを着用しましょう。

危険箇所の点検を



各家庭や地域で、危険箇所を点検たり、安全対策を講じましょう。